

介護サービス

相談員だより

2024年12月 第30号
連絡先：介護サービス相談員事務局
四日市市 高齢福祉課
電話 354-8170
FAX 354-8280

介護サービス相談員は、介護保険サービス事業所を訪問し、利用者からサービスに関する要望・不満・相談をお聞きし、事業所へと伝えることでサービスの向上へとつなげる役割をしています。現在、20名の相談員が市内約130か所の事業所を訪問しています。どうぞお気軽にご相談ください。

今年度はこれまでの活動に加えて

“認知症”をキーワードに取り組みをしています！

四日市市認知症フレンドリー宣言



1. 認知症に関する正しい知識や理解を深め、認知症の人や家族の想いに寄り添った行動ができる応援者を増やします。
2. 認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の団体や企業などと連携し、みんなで見守り支え合える地域社会を目指します。
3. 認知症になっても、これまで積み重ねてきた経験などを活かしながら、役割と生きがいを持って、自分らしく暮らせるまちづくりを進めます。

あなたの周りに認知症の人はいますか。

あるいは、「自分は認知症かもしれない」と思ったことはありませんか。

高齢者の5人に1人が認知症になる。

そんな推計がある現在、認知症は誰にとっても「他人事」ではなく「自分事」になりました。

認知症になっても希望を持って暮らすことができる社会の実現へ。
そのためのさまざまな取り組みやサポートを紹介しています。



(令和6年度)
広報よっかいち
9月上旬号

令和6年度 第1回介護サービス向上連絡会 ～認知症の方とのコミュニケーションについて～

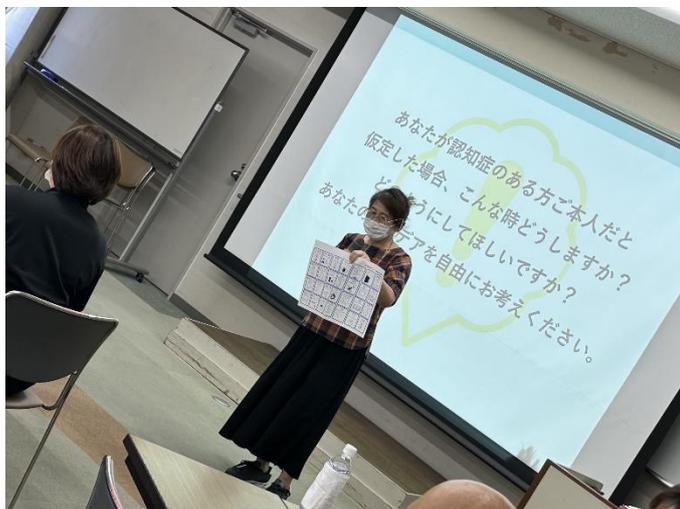
開催日時：令和6年8月16日（金）13時30分～15時30分

講師：一般社団法人ボーダレス 服部 優香理 様
山下 祐佳里 様



学び・気付き (受講後アンケートより抜粋)

- ✓ 支援者目線ではなく、認知症“**当事者目線**”で事例を考える経験は初めてだった。
- ✓ 認知症**当事者**の方と一緒に作製したカードを用いた講義で勉強になった。
- ✓ “できる”を応援して“できない”を支えたいと思わせてもらった。
- ✓ “認知症不便だけど不幸ではない”という講師の言葉が心に響いた。
- ✓ 他の事業所の方との交流という意味でも有意義な時間となった。



ご自身が認知症当事者だったら、こんな時どのようなことが困りますか？

認知症の“**当事者**”目線に立ち、生活する上で暮らしづらくなっていることを考えました。



介護サービス相談員と派遣先事業所職員が混じったグループに分かれてワークショップや様々な意見交換をしました。

認知症“**当事者**”の視点で認知症を学び、生活の困りごとの背景にある理由を知ること、認知症があってもなくても誰もが暮らしやすいまちになっていくと感じた。



【介護サービス相談員】の普段の取組みをご紹介します



介護サービス相談員はとてもやりがいのある仕事で
行政の後ろ支えもあるから安心して取り組みます！
「興味はあるけど何やってるのかな？」という方へ向けて
普段の取組みを紹介するよ！

おもに**3つ**の取組みをしています

1. 介護事業所への定期的な訪問
2. 介護サービス相談員連絡会への参加
3. 介護サービス向上連絡会へ参加

👉 介護事業所への定期的な訪問

一人または二人で介護事業所を訪問し、利用者様の要望、不満、不安等を聞き取り、行政や事業所様との橋渡しをおこないます！

👉 介護サービス相談員連絡会への参加

月に1回、主に市役所で開催される介護サービス相談員連絡会に参加し、問題点や疑問点を討議し、解決を図ります！

👉 介護サービス向上連絡会へ参加

年2回程度開催される介護サービス向上連絡会へ参加し、福祉に関する様々な内容について勉強しスキルアップに努めます！



毎月開催している

「介護サービス相談員連絡会」

の様子

介護サービス相談員 新任紹介



位田 順子

コロナ禍での着任となり、事業所への訪問活動が限られていますが、先輩相談員さんのお話を聞きながら、利用者の皆様にお会いできる日を楽しみにしております。



福田 敏彦

利用者の方々の一助となるような活動を目指して「日々勉強」として精進していきます。



石田 吏

研修や市長による委嘱を経て、介護サービス相談員になりました。利用者様が気持ちよく介護事業所で過ごしていただけるよう、少しでもお手伝いが出来たらと思っています。



舘 初美

利用者の皆さんの困りごとをしっかりと聞き取り、解決につながるように努めていきたいと思ひます。



石田 節子

コロナ禍がようやく落ち着きはじめて今着任となり、担当事業所に出向き皆様との会話の中で悩み事や心配事をうまくお聞きできたらと思ひます。



佐藤 房子

利用者様の心配事、気になる事を聞かせていただき、事業者様との「かけ橋」のお役にたてますよう努力します。



矢田 美千代

事業者と利用者がよりよい関係になるように耳を傾けて、手助けをしたいと思います。

編集後記

2024年は介護事業所への訪問も増えたり、介護サービス向上連絡会を開催出来たりと、ここ数年に比べて活発に活動することが出来ました。

今後も新型コロナウイルス等の感染症対策をしながら活動を続けていきたいと思ひます。

今回の介護サービス相談員だよりは「認知症に対する取り組み」・「介護サービス向上連絡会」・「介護サービス相談員の取組み内容」・「新任者紹介」を取り上げました。

この介護サービス相談員だよりが、施設利用者、施設職員、地域の方々と介護サービス相談員を繋ぐものになれば嬉しく思ひます。

広報委員

小川まゆみ・生川郁子・福田敏彦・石田吏・西端孝子

